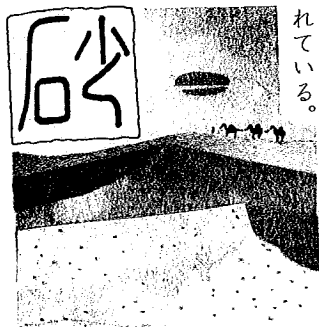


砂

〔6年〕

9画 厂 丌 石 砂 砂 砂 砂

サ・シヤ
すな



なりたち 水の少ない砂地の荒原を「沙」という。沙の味の少と石との会意形声字。沙漠(び) (今は砂漠と書く)の石という意味の字で、沙漠の細かい「すな」を表したものの。一般には、砂は沙の俗字とされている。

▼すな。砂漠：雨が少ないため植物が育たず砂ばかりの広大な土地。砂丘：風に吹き寄せられてできた砂の丘。砂山。土砂：土と砂。例 土砂崩れ 砂防：海岸や河岸、がけなどの土砂崩れを防ぐこと。砂地：砂におおわれた土地。砂場：①子供が遊ぶために作られた砂のある遊び場。②砂の多い土地。砂を採取する土地。

砂時計：砂を少しずつ落とす時を計る道具。砂のようなもの。砂糖：サトウキビなどから取れる、甘いさらさらした調味料。

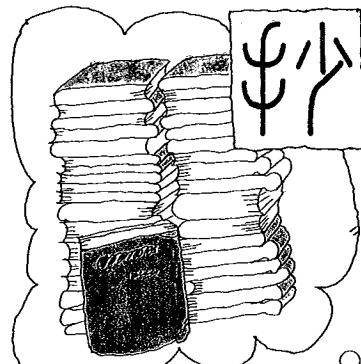
さんこう 特別なよみかた↓
砂利

抄

〔7年〕

7画 一 扌 扌 抄 抄

シヨウ



なりたち 少しという意味の少と、手の意味の手(てへん)との会意形声字。少しだけ手にする、という意味の字で、「一部分を抜き取る」ことを表した。「抜き書きすること。また、「抜き書きしたもの」。

▼抜き書きすること。また、抜き書きしたもの。抄本：①書物の要所を抜き書きした本。②書類の原本から、必要な一部を抜き書きした書類。例 戸籍抄本 抄訳：原文の一部分を抜粋して翻訳すること。また、その訳文。抄録：文書の一部を抜粋し記録すること。また、その記録。

○注釈書 解釈書。○抄：○○の注釈書という意味の言葉で、わが国だけの用法。

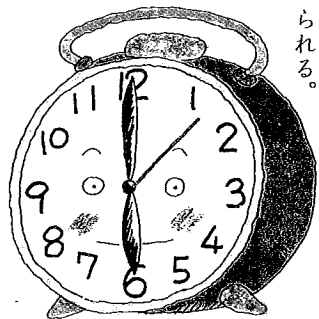
抄本

秒

〔3年〕

9画 禾 禾 利 秒 秒

ビヨウ



なりたち 稲の穂の垂れた形をかたどった禾と、少との会意形声字。稲や麦の穂先の細いとげを表した字。転じて、「僅少」かの意味。また、時間・角度の小さな単位として用いられる。

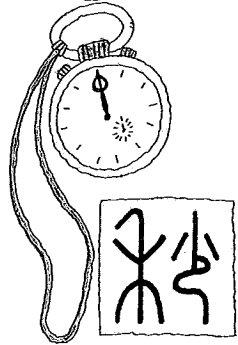
いみじゆく

▼僅(秒)か。微小なもの。▼僅(秒)かな時間。▼秒：極めて僅(秒)かな時間。用例 寸秒を争う。

分秒：一分一秒という僅(秒)かな時間。寸秒と同じ使い方をする。用例 分秒を争う。「一分一秒を争う」ともいう。時間の単位。一分の六十秒の1。秒速：一秒間に進む速さ。秒針：時計の秒を示す針。角度の単位。一分の六十分の1。一度の三百六十分の1。

よみかた

秒読み・毎秒



秒

岩

〔3年〕

8画 一 山 山 山 山 山 山 山 山

ガン

いわ



なりたち 山と石の会意字。古い字は巖及び巖。山のよう大きな石という意味で作られた。「大きな石・いわ」のこと。転じて、「堅固・丈夫」の意味に用いられる。

▼大きな石。いわ。岩石：岩や石。また、水成岩。火成岩・変成岩の総称。岩壁：壁のように切り立った岩のがけ。岩礁：海水中に隠れている岩。奇岩：珍しい形をした岩。巨岩：巨大な岩。岩場：山などで、むき出しの岩の多いところ。火成岩：岩漿(びん) (地熱で溶けた造岩物質、マグマ)が固まってできた岩石。花崗(かう)岩。安山岩などがある。水成岩：水中に沈殿・堆積(たいせき)してできた岩石。砂岩・礫岩(れき)などがある。変成岩：火成岩や水成岩が強い圧力や温度、化学作用で変質してできた岩石。岩塩・岩層・砂岩・溶岩

秒岩

よみかた 岩戸・岩肌・岩屋・岩塩・岩層・砂岩・溶岩